



# 見どころたっぷりの中米の国々の文化と自然を訪ねて 中米6カ国縦断の旅 15日間



世界遺産コパン遺跡（ホンジュラス） 2000以上のマヤ文字が刻まれた「神聖文字の階段」

## ここに注目。旅のポイント

### マヤの白眉コパン遺跡と「中米のポンペイ」ホヤ・デ・セレンへ

中米の旅のテーマの一つでもあるマヤ遺跡探訪。情勢が落ち着いたことによって、マヤ文明の歴史と文化を理解する上で欠かせない世界遺産コパン遺跡を擁するホンジュラスへもご案内ができるようになりました。数あるマヤ遺跡の中でも特に高い表現力で刻まれた石像や、マヤ文字の解読に一役買った美しい「神聖文字の階段」などは必見です。また、エルサルバドルの世界遺産ホヤ・デ・セレンは、古代マヤの「村」の様子を伝える貴重な集落跡。

1400年もの間、火山灰に埋もれていたため保存状態が良く、農耕民の暮らしがご覧いただけるという意味で、数あるマヤ遺跡の中でも非常に貴重なものです。



「中米のポンペイ」と呼ばれるホヤ・デ・セレン



石像一つ一つに表情があり、マヤ文明の芸術性の高さがうかがえます（コパン遺跡）



3つの水門を通り、パナマ運河の全区間を通峡

## ツアープランナーより

アラスカからウシュアイアまで南北アメリカ大陸を貫くパン・アメリカンハイウェイ。今回は、その中米区間であるグアテマラからパナマまでを巡る壮大な旅です。情勢上の理由からここ数年は発表を控えておりましたが、情勢が落ち着いたため、2年ぶりに6カ国縦断の旅として発表いたします。グアテマラでは古都アンティグア、ホンジュラスでは世界遺産コパン遺跡、「中米のポンペイ」と呼ばれるホヤ・デ・セレンを擁するエルサルバドル、古都や湖が印象的なニカラグア、異色のエコツーリズム先進国コスタリカでは幻の鳥ケツァール観測チャンスを楽しみ、パナマでは月に1度しか運行しないパナマ運河の全線通峡デイクルーズの日程に合わせました。また、長距離移動のご負担を軽減するため、計2区間を航空機での移動としました。計5箇所での連泊し、2つの大陸をつなぐ大陸の橋のような中米諸国を一度に巡ります。

### 世界有数の生物多様性を誇るコスタリカ 幻の鳥ケツァールが棲む雲霧林へ

コスタリカは国土の約4分の1が国立公園で、エコツーリズム発祥の地としても有名です。3,000メートル級の山岳地帯から熱帯雨林が広がる海岸部まで変化に富む地形が、多様な生態系を育みました。マヤやアステカの王冠の飾り羽にも使われた「幻の鳥」ケツァールをはじめ、珍しい生物が生息する自然保護区を訪ね、ガイドと共にバードウォッチン

グへ。コスタリカ特有の自然をお楽しみください（※野生生物のため、必ずしも見られるとは限りません）。



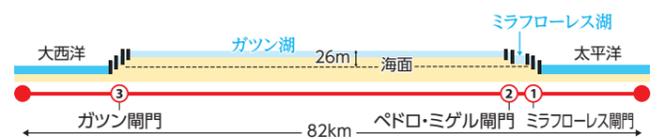
幻の鳥 ケツァール（添乗員撮影）



### 月に一度のチャンス 「世紀のプロジェクト」パナマ運河を完全通峡

人類の叡智の結集であり、「20世紀最大の建築」であるパナマ運河。1914年に開通した、大西洋と太平洋を結ぶこの運河の全貌を、終日かけて全線通峡します。通常は一部のみを通行するコースが一般的ですが、今回は月に一度だけの全線通峡デイクルーズの日程に合わせました。船が閘門を通過する際は、岸壁近くまで船が迫り、船が通過できる

ように緻密に計算された運河の仕組みや、閘門を越えて実際に水が注入されるところを船上よりご覧いただき、ガツン湖やコロラド島の風景を眺めながらのんびりとクルージングを楽しめます。12月～3月は乾季にあたるため、天候が安定していて雨が少ないシーズンです。外洋客船に乗らずとも太平洋から大西洋への通峡が味わえる、月に一度の機会です。



太平洋と大西洋を82kmの最短距離で結ぶパナマ運河。ミラフローレス閘門、ペドロ・ミゲル閘門（水門）を越え、内陸にある海拔26メートルのゲイラード水路、ガツン湖を通り、ガツン閘門で大西洋へと下ります。見どころは何と言っても閘門通過時。巨大な船が上げ下げを繰り返す様は通航ならではの体験です。道中ののどかな風景もお楽しみください。



パナマ運河の頂上にあるガツン湖。ここに向けて水位を上昇させます

### バロックの華 コロニアル建築都市グラナダ

訪問する機会の少ないニカラグアでは古都グラナダに連泊。中米最大の湖・ニカラグア湖を背景にコロニアル建築が並ぶ風光明媚な旧市街の散策へご案内します。中央公園までは徒歩圏内のホテルを確保しておりますので、朝の散策もお勧めです。ご希望の方はマサヤ火山へご案内いたします（実費）。



コロニアル都市グラナダ（イメージ）

### 中南米随一の美しき古都

グアテマラのアンティグアは、1543年より約300年の間スペイン総督府が置かれた古都。富士山によく似たアグア山の麓に位置し、カラフルなコロニアル建築と石畳の道が印象的です。かつては中米諸国を管轄するスペイン総督府が置かれ発展しましたが、1773年の大地震で崩壊しました。町は放棄され、首都が現在のグアテマラシティへと移されました。その影響で、当時の

### 世界遺産アンティグア

町並みがそのまま残り、本国スペイン以上に中世の町並みを今に伝えます。



スペイン・バロック様式の面影とカラフルな色彩が印象的です

利用予定航空会社：アエロメヒコ航空、アメリカン航空、デルタ航空、ユナイテッド航空 ツアーコード：AM035T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田または羽田空港集合・15日間】 2025年 12月9日(火) 2026年 3月10日(火)	エコノミークラス利用 ¥1,458,000	ビジネスクラス利用 ¥2,038,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥175,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥30,800 / 5月1日付		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000	福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000
----------	------------------------	------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港11:50発→メキシコシティ09:05着 13:40発→グアテマラシティ15:40着	午前、航空機にてメキシコシティへ。 着後、航空機を乗り換え、グアテマラシティへ。 【2連泊】(グアテマラシティ泊) □機夕	
2	グアテマラシティ(アンティグア)	終日、 <b>アンティグアの市内観光</b> へ。○カテドラル、○ラメルセー教会、○カプチーナス修道院、○十字架の丘へご案内します。 (グアテマラシティ泊) 朝昼夕	
3	グアテマラシティ08:00発→コパン19:30着	午前、● <b>国立考古学民族学博物館</b> を見学します。その後、バスにて国境を越えホンジュラスのコパンへ。 【2連泊】(コパン泊) 朝昼夕	
4	コパン(コパン遺跡)	終日、マヤ文明の祭祀センターだったと言われる <b>コパン遺跡</b> を見学します。併設の● <b>石彫博物館</b> も訪ねます。 (コパン泊) 朝昼夕	
5	コパン07:30発→ホヤ・デ・セレン→サンサルバドル19:00着	午前、バスにてエルサルバドルへ。 <b>ホヤ・デ・セレン</b> に立ち寄りします。その後、サンサルバドル空港近郊へ。 (サンサルバドル空港近郊泊) 朝昼夕	
6	サンサルバドル08:10発→マナグア09:00着→グラナダ16:00着	午前、航空機にてニカラグアのマナグアへ。着後、 <b>マナグアの市内観光</b> 。○カテドラルの <b>廃墟</b> 、○ <b>国立宮殿</b> などご案内します。着後、バスにてグラナダへ。 【2連泊】(グラナダ泊) 朝昼夕	
7	グラナダ	午前、 <b>古都グラナダ</b> の市内観光。○コロロン公園、○カテドラル、○ <b>メルセー教会</b> へご案内します。午後、自由行動。ご希望の方は実費にてニカラグア湖の遊覧やマサヤ火山へご案内します(注1)。 (グラナダ泊) 朝昼夕	
8	グラナダ08:00発→モンテベルデ17:00着	午前、バスにて国境を越えコスタリカのモンテベルデへ。夕方、モンテベルデに到着。 (モンテベルデ泊) 朝昼夕	
9	モンテベルデ08:00発→サンホセ18:00着	午前、 <b>モンテベルデ自然保護区</b> の観光。 <b>熱帯雲霧林の散策</b> をお楽しみください。午後、バスにてサンホセへ。 【2連泊】(サンホセ泊) 朝昼夕	
10	サンホセ(サンヘラルド・デ・ドータ)(カルタゴ)	早朝、バスにて <b>サンヘラルド・デ・ドータ</b> へ。 <b>幻の鳥ケツァール</b> や <b>ハチドリ</b> を求め、 <b>バードウォッチング</b> にご案内します。(注2)午後、コスタリカ最古の町 <b>カルタゴ</b> へ。● <b>ロス・アンヘレス大聖堂</b> にご案内します。その後、サンホセへ戻ります。 (サンホセ泊) 朝昼夕	
11	サンホセ08:07発→パナマシティ10:32着(パナマ・ビエホ)	朝、航空機にてパナマシティへ。着後、昼食と <b>パナマ・ビエホ</b> へご案内します。 【2連泊】(パナマシティ泊) 朝昼夕	
12	パナマシティ(パナマ運河クルーズ)	終日、月に一回の <b>パナマ運河完全通峡デイクルーズ</b> へご案内します。昼食は船内にてお召し上がりください。 (パナマシティ泊) 朝昼夕	
13	パナマシティ15:02発→メキシコシティ17:40着 22:10発→	午後、航空機にてメキシコシティへ。深夜、モンテレイを経由し、帰国の途へ。 (機中泊) 朝□夕	
14		日付変更線を越えます (機中泊) □□□	
15	成田空港06:20着	朝、成田空港に到着後、解散。 機□□	

※上記日程表の時刻は、アエロメヒコ航空の成田空港発着便を想定したものです。他の便または航空会社を利用の場合には、利用空港、時刻、および日程が異なります。また、アエロメヒコ航空以外の航空会社利用の場合はメキシコシティを経由しないため、13日目の夕食のご案内がございませんので予めご了承ください。

(注1)マサヤ火山は火山活動の状況などにより入山できない場合もございます。(注2)表記の動物は必ずしもご覧いただけるわけではありません。○お食事に関して:軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等の食事となる場合もございます。

#### ご旅行条件とご注意

■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食12回、昼食11回、夕食13回 ■添乗員:成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残有効期間:帰国時6か月以上 ■パスポート直証未使用欄:見開き3ページ以上

#### ご宿泊ホテル

- グアテマラシティ: グランド・ティカル・フトゥーラ
- コパン: ホテル・マリーナ・コパンまたはホテル・カミノ・マヤ
- サンサルバドル空港近郊: クオリティ・イン
- グラナダ: ホテル・モザイクまたはホテル・ドリオまたはホテル・コロニアル
- モンテベルデ: ロス・ハルディネスまたはホテル・フォンダ・ベラまたはシブ・ロッジ ※場所柄エアコンは付いておりません。
- サンホセ: ラディソン・サンホセ(12/9発)、ウィングダム・サンホセ(3/10発)
- パナマシティ: ルネッサンス・パナマシティ

※バス添付付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

# 高所順応に配慮した行程で、南米の絶景を巡る イグアス大瀑布と ペルー周遊・チチカカ湖の旅 15日間



滝壺近くまで遊歩道が設けられ、間近に絶景を楽しめます (イメージ)

## ここに注目。旅のポイント

### イグアス大瀑布を ブラジル側・アルゼンチン側双方から満喫

ブラジルとアルゼンチンにまたがるイグアスの滝。滝幅は4000メートル、世界三大瀑布のなかで落差こそピクトリアの滝に劣るものの、その水量、スケールともに他の2つを圧倒します。大小無数の滝がカーテンのように連なり、水煙を立てて流れゆく美景や、最大落差80メートルを誇る「悪魔の喉笛」の吸い込まれるかのような迫力は他にはないものです。通常11月～3月は滝の水量が年間でも多い時期となり、大迫力の滝の様子をご覧いただけます。イグアス近郊に連泊し、ブラジル、アルゼンチンの双方からご案内します。

### マチュピチュ村に2連泊 マチュピチュ遺跡は午前、午後と2回入場

一度は訪れてみたい世界遺産マチュピチュ遺跡。日帰り観光のツアーも多い中、麓のマチュピチュ村に連泊して遺跡へご案内します。数年前に時間指定入場制が導入されたことで、これまでのような混雑した状態での観光ではなく、適正な入場者数の中で見学できるようになりました。一方で、世界各国から予約が殺到する遺跡ですので予約が非常に困難になりました。そのような状況ですが、今回は午前中にマチュピ



マチュピチュ村に2連泊



クスコの夜景の見学は宿泊する人の特権です (イメージ)

## ツアープランナーより

謎に包まれた空中都市マチュピチュや、カミノリの刃すら通さない緻密な石組みで街を築いたインカ、航空機のない時代に上空からしか認識できない地上絵が描かれたナスカなど、南米には謎多き古代文明や遺跡が残ります。また6000m級の山々が大陸を縦断するアンデス山脈やイグアスの滝に代表される大自然も、訪れる者を魅了してやみません。この季節に訪れる良さは滝の水量。通常一年の中でも水量が多くなる時期のため、大迫力のイグアスをブラジル側、アルゼンチン側双方からご覧いただけます。また、広大な南米大陸の主要な見どころをあわただしく巡ることはせず、徐々に高度を上げ、クスコでは客室内酸素供給システムのあるホテルをご用意するなど極力高所順応にも配慮した日程にしております。天空の湖チチカカ湖とあわせ、南米の絶景を連泊主体で巡る旅にご期待ください。



世界遺産マチュピチュを終日じっくり観光(イメージ)

## 高所順応に配慮した行程でご案内

この旅では、ペルーの世界遺産4カ所を巡ります。高山病対策として、まずイグアスで連泊し時差に慣らします。その後、標高の低いリマで3連泊、マチュピチュ村(2000m級)で2泊し、身体を高所に慣らしてからクスコ(標高3400m)やチチカカ湖(標高3800m)へ。移動を急がず、身体への負担を最小限に抑えた行程です。クスコのホテルでは客室に常時酸素を供給。夜は暖色の明かりが灯る広場が近く、インカ帝国に思いを馳せる散策も楽しめます。

## インカ王降臨伝説の舞台 神秘の湖 チチカカ湖へご案内します

標高3800メートル、アンデス山中のチチカカ湖は、希少な古代湖のひとつで、インカ初代の王が舞い降りたとされる聖地です。葦を重ねた浮島で昔ながらの生活を営む先住民の姿が見られ、500年以上続く貴重な風景が印象に残ります。



天空の湖に浮かぶトトラを束ねた伝統の船バルサ(イメージ)



浮島が点在するチチカカ湖(イメージ)

## 新しい地上絵の発見が続くナスカでは遊覧フライトを満喫

アンデス山脈と太平洋との間の地面に幾何学的な動植物の絵が石や砂利を用いて描かれている「ナスカの地上絵」。未だに何の為に絵が描かれたか不明な点も多い作品群ですが、近年、日本の山形大学の研究チームによってさらに別の場所から地上絵が発見され、注目を集めています。



遊覧フライトでナスカの地上絵を見下ろします(イメージ)



## ご宿泊ホテル

- サンパウロ空港近郊:メルキュール・グラーヴ・リョス・ホテル
- フォスドイグアス: ヴィヴァス・カタラタス(12/4発、1/15発)  
: JLホテル・バイ・ブルボン(2/13発)
- リマ: プルマン・リマ・サン・インドロ  
新市街サン・インドロ地区に位置するアメリカンタイプのホテルです。
- マチュピチュ村:エル・マビ・バイ・インカテラ
- クスコ:アランワ・クスコ・プティック・ホテル  
「酸素供給ホテル」にご宿泊いただけます。客室に絶えず酸素が供給され、高山病になりやすい睡眠中も安心してお休みいただけます。夜景が美しいアルマス広場まで徒歩5分の好立地です。
- プーノ:カサ・アンディーナ・プレミアム・プーノ
- リマ空港近郊:ウィングダム・グランド・コスタ・デル・ソル・リマエアポート

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社:エミレーツ航空、カタール航空、ターキッシュエアラインズ、アエロメヒコ航空、エールフランスグループ、イベリア航空、ブリティッシュエアウェイズ、日本航空、ラタム航空、ユナイテッド航空 ツアーコード: AS076T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田または羽田空港集合・15日間】 2025年 12月4日(木) 2026年 1月15日(木), 2月13日(金)	エコノミークラス利用 ¥1,295,000	ビジネスクラス利用は お問い合わせください。
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥130,000にて承ります)		
燃油サーチャージ別途目安 ¥76,000:5月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 ……	¥5,000	但し、お条件がご自身の 各支店へお問い合わせください。
	福岡・札幌～東京 片道 ……	¥10,000	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港 22:20発	午前、成田空港より、航空機にてドバイへ。	(機中泊) □□機
2	ドバイ05:30着 ドバイ09:05発 サンパウロ17:35着	着後、航空機を乗り換え、サンパウロへ。 着後、バスにてホテルへ。 (サンパウロ空港近郊ホテル泊) 機機夕	
3	サンパウロ12:25発 フォスドイグアス14:10着	午後、航空機にてフォスドイグアスへ。(注1) 着後、三国国境地点へ立ち寄り、ブラジル側の園イグアスの滝へ。 その後、ホテルへ。 ご希望の方はボートツアー (実費)へご案内します。 【2連泊】(フォスドイグアス泊) 朝□夕	
4	フォスドイグアス	午前、バスにてアルゼンチン側のイグアスの滝の観光へ。悪魔の喉笛にご案内します。 (フォスドイグアス泊) 朝曇夕	
5	フォスドイグアス15:00発 サンパウロ 16:45着 19:25発 リマ22:30着	午前、自由行動。 早めの昼食後、航空機にてサンパウロを經由してペルーの首都リマへ。(注1) 着後、バスにてホテルへ。 【3連泊】(リマ泊) 朝曇機	
6	リマ (歴史地区)	午前、ホテルをゆっくり出発。リマの市内観光をお楽しみください。 プレインカ時代の土器コレクションに定評のある●ラファエル・ラルコ・エレラ博物館を見学します。 昼食は館内のカフェレストランにて。 午後、園リマの歴史地区、○アルマス広場、フランシスコ・ピサロの眠る○カデラルなどへご案内します。 (リマ泊) 朝曇夕	
7	リマ05:00発 ピスコ(ナスカの地上絵鑑賞) リマ19:00着	朝、ピスコへ(片道約4時間)。 着後、園ナスカの地上絵の遊覧飛行へご案内します。その後、リマへ戻ります。 (リマ泊) 朝曇夕	
8	リマ 10:25発 クスコ 11:50着 オリャンタイタンポ 15:37発 マチュピチュ 17:02着	午前、航空機にてクスコへ。(注1) 着後、標高を下げながら、バスにてオリャンタイタンポ駅へ移動。 着後、オリャンタイタンポ駅より鉄道にて標高約2000mのマチュピチュへ(注2)。 【2連泊】(マチュピチュ村泊) 朝曇夕	
9	マチュピチュ (園マチュピチュ遺跡)	午前、園マチュピチュ遺跡の観光をお楽しみください。 午後もし引き続き、マチュピチュ遺跡の観光へ。遺跡へ行かない方は、村やホテルに戻ることもできます。 (マチュピチュ村泊) 朝曇夕	
10	マチュピチュ 08:53発 オリャンタイタンポ 10:52着 クスコ	午前、鉄道にてオリャンタイタンポへ。 着後、バスにてクスコへ。着後、園クスコの観光。●太陽の神殿(コリカンチャ)、○アルマス広場、○12角の石、○大聖堂などへご案内します。ご宿泊は酸素供給ホテルです。 夜はクスコの夜景散歩へ。アルマス広場にご案内します。 (クスコ泊) 朝曇夕	
11	クスコ07:30発 プーノ18:00着	午前、バスにてプーノへ。アンデス山脈を車窓にアルティプラノ(高地に広がる大平原)を進みます。途中、標高4335mのララヤ峠を越えます。 (プーノ泊) 朝曇夕	
12	プーノ(チチカカ湖) 〇 フリাকা18:00発 リマ19:25着	午前、チチカカ湖に浮かぶ葦でできたウロス島にボート(混乗)でご案内します。 午後、バスにてフリাকাへ。 夕刻、航空機にてリマへ。 (リマ空港近郊泊) 朝曇夕	
13	リマ13:05発 サンパウロ19:45着	午後、航空機にてサンパウロへ。 (機中泊) 朝機□	
14	サンパウロ01:30発 ドバイ22:35着	深夜、航空機にてドバイへ。 航空機を乗り換えて、帰国の途へ。 (機中泊) 機□機	
15	ドバイ02:55発 成田空港17:20着	朝、成田空港に到着後、解散。 (機機□)	

※日程表の時刻は、成田空港発着のエミレーツ航空の利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

(注1) 南米内のフライトスケジュールは変更となる場合があります。また、その場合は観光順序や食事に変更になりますので、予めご了承ください。  
(注2) マチュピチュへはスーツケースを持って行くことが出来ないため、クスコのホテルにスーツケースは置いて行きます。マチュピチュへの2泊3日分の荷物を入れるバッグやキャリーケースをご用意ください。また、鉄道の発着時刻は変更となる場合があります。

○お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等の食事となる場合もございます。

## ご旅行条件とご注意

■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食11回、昼食9回、夕食10回 ■添乗員:成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残有効期間:帰国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄:見開き2ページ含む8ページ以上

### 当ツアーお申込についてのご注意:

- 標高3000メートルを超える高地の旅となりますので、お申し込み時に「健康アンケート」ご提出を参加条件とさせていただきます。場合によって医師の診断書の提出をお願いいたします。予めご了承ください。
- また、ご旅行中のお客様においては、医師の診断・治療を必要とした場合、必要な措置を取ることがあります。場合によっては行程途中での旅行中止、あるいはご帰国いただくこともございます。その際は当社添乗員の指示に従ってください。
- 高地滞在中のご注意:高山病に加え、飲酒、喫煙、急激な運動をお控えください。高地での旅は不安がつきものです。今回のご旅行では、添乗員がパルスオキシメーター(携帯用の血中酸素飽和度測定器)を持参し、高度順応の状態を把握するよう努めさせていただきます。
- 海外旅行保険加入をお願いします。万一、重度の高山病にかかれた際に、近くの病院で治療ができない場合は車やヘリコプター、セスタ機等をチャーターするなど搬送や治療に多額の費用がかかる可能性があります。「治療・救護費用」に対応した海外旅行保険に必ずご加入ください。

# 高所順応に配慮した行程でご案内 ウユニ塩湖3連泊と ボリビア周遊の旅 13日間



4WD で塩湖をドライブ (イメージ)

## ここに注目。旅のポイント

### すべての偶然が重なって生まれた奇跡の絶景

標高3700メートルの高地に、約1万平方キロ以上にわたり広がるウユニ塩湖。秋田県とほぼ同じ面積の広大な塩湖は世界で最も平らな場所でもあり、そのため雨季に降った雨水は流れ込む川も染み込む土もなく、やがて蒸発するまで塩の大地を薄く覆い続けます。風がやみ、太陽

が水で覆われた白い平原を照らすとき、空と大地は境目を失い「天空の鏡」が出現。すべての偶然が重なることで生まれた、まさに奇跡の絶景です。ツアーでは4WDでドライブし、どこまでも続く絶景を満喫。また3連泊を活かし、日中だけでなく朝、夕、夜と時間帯を変えてご案内します。



明け方の神秘的な光景(イメージ)



タープを張って、ウユニ塩湖でピクニックランチ(イメージ)



宙に浮いているような写真も撮れるかも(イメージ)



朝日が輝くウユニ塩湖(イメージ)

※この時期、ウユニ塩湖は雨季ですが、天候・気候の状態によっては降雨が十分ではなく、写真のような風景がご覧いただけない場合もございます(写真は全てイメージです)。また水量によっては塩湖中心まで行けない場合もございます。予めご了承ください。

## ツアープランナーより

南米アンデスの山懐に抱かれた国ボリビアの高地に広がる奇跡の絶景、ウユニ塩湖。今や世界の旅人の憧れとなった「天空の鏡」が出現する雨季に、塩のホテルを3連泊で確保してご案内します。日中は塩湖の奥地まで4WD車でドライブ。ウユニ滞在中に新月となる出発日にあわせて塩湖至近に宿泊していますので、朝夕の神秘的な絶景もご覧いただけることでしょう。天候次第ですが、一面の星空もお楽しみください。標高の高さへのご心配の声も多いボリビアの旅ですが、標高の低いサンタクルスから徐々に体を慣らしながら進む行程としています。また航空機はブエノスアイレスを基点とすることで、可能な限りご負担の少ないルートとしております(それでも一部深夜、早朝発着がございます)。ウユニ塩湖だけでなく、スクレやポトシといったコロニアルの面影を残す世界遺産の町々や活気あふれるラパス、そして足をのびしてチチカカ湖や世界遺産のティワナク遺跡も訪れ、南米の知られざる内陸国ボリビアの魅力にふれていただく行程にしております。



伝統的な衣装をまとったラパスの先住民(イメージ)

### 世界遺産の古都スクレ、ポトシも訪ねます

憲法上の首都であり、近郊のポトシ銀山がもたらした富により発展した歴史を持つスクレ。今も町全体を包む白亜の建物が昔の銀山の活気を感じさせるかのようです。その美しい町並みは、1991年にユネスコ世界文化遺産に登録されました。スクレに2連泊して高所に体を慣らした後、やはり世界遺産に登録されてい

るポトシにも立ち寄りながら、ウユニ塩湖へ向かいます。

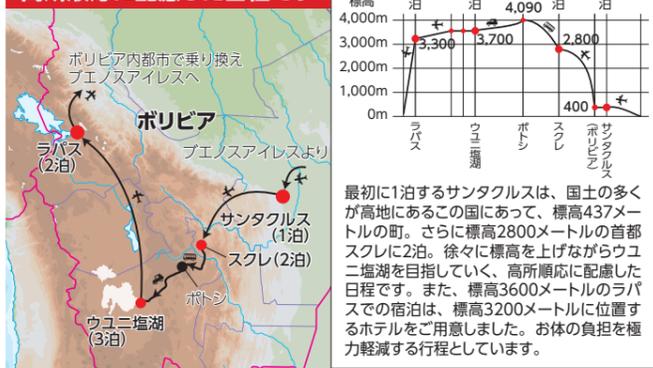


銀山で知られるポトシも訪ねます



白壁と赤い屋根の家並みが美しいスクレ

## 高所順応に配慮した日程です



## 世界一高い場所にある首都ラパス

ボリビアの事実上の首都であるラパスは、標高差800メートル以上もあるすり鉢状の景観が特徴です。町の名物「ミ・テレフェリコ」と呼ばれるロープウェイに乗って、ぎっしりと建ち並ぶ赤い屋根の家々や、6,000メートル級のアンデスの山々を見晴らしながらの空中散歩を楽しみましょう。近郊の奇岩の絶景「月の谷」にもご案内します。



ラパス市民の足として親しまれるロープウェイ

## 世界遺産ティワナク遺跡と天空の湖チチカカ湖も訪ねます



葦を重ねた浮島に人々が暮らすチチカカ湖(イメージ)



8〜11世紀に栄えた巨石文明、ティワナク遺跡も訪ねます

## ウユニ塩湖では塩のホテルに3連泊

ウユニ塩湖では、塩でできたホテルにご宿泊いただけます。建材から家具まで多くが塩のブロックで造られたホテルでの滞在は、ウユニ塩湖ならではの体験となるでしょう。ウユニの町に宿泊した場合、塩湖まで車で30分かかりますが、塩のホテルなら車でわずか5分。日中はもちろん朝日や夕日の時間帯にも効率よくご案内できます。



ウユニ塩湖ならではの塩のホテル(イメージ)

## ご宿泊ホテル

- ブエノスアイレス：ロイ・スイーツ・レコレータ・ホテル
- サンタクルス：カミノ・レアル
- スクレ：ホテル・パダール・サンタ・マリア・レアル
- ウユニ塩湖：ルナ・サラダ・ホテルまたはクリスタル・サマーニヤまたはパラシオ・デ・サル
- ラパス：カミノ・レアル・スイーツ

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社: エミレーツ航空、エアロメヒコ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空、エールフランスグループ、ルフトハンザグループ、ユナイテッド航空、日本航空、ラタム航空 ツアーコード: AS013T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田または羽田空港集合・13日間】 2026年 1月13日(火)、2月10日(火)	エコノミークラス利用 ¥1,098,000	ビジネスクラス利用は お問い合わせください。
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥130,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間: 成田空港または羽田空港〜ブエノスアイレス間往復		
燃油サーチャージ別途目安: ¥76,000・4月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋〜東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌〜東京 片道 …… ¥10,000	包付条件がございますので 各支店へお問い合わせください。
----------	--	---------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港22:20発	夜、成田空港より航空機にてドバイへ。	(機中泊) □□機
2	ドバイ05:30着 ドバイ08:05発 ブエノスアイレス21:10着	着後、航空機を乗り換え、リオデジャネイロを経由してブエノスアイレスへ。	(ブエノスアイレス泊) 機機機
3	ブエノスアイレス15:00発 サンタクルス17:00着	午前、ごゆっくりお過ごしください。午後、航空機にてボリビアのサンタクルス(標高437m)へ。着後、ホテルへ。	(サンタクルス泊) 朝昼夕
4	サンタクルス08:35発 スクレ09:20着	朝、国内線にて <b>岡古都スクレ</b> (標高2,800m)へ。着後、独立宣言文の調印が行われた <b>○自由の家</b> へ。その後、ホテルへ。高地順応のため2000メートル台のスクレに2連泊です。	【2連泊】(スクレ泊) 朝昼夕
5	スクレ	終日、スクレの市内観光へ。伝統的なメルカド(市場)へ。その後、市内を一望できる <b>○レコレータの丘</b> 、幅1,000メートルの壁に5,000以上もの恐竜の足跡が残る <b>○カル・オルコ</b> などご案内いたします。	(スクレ泊) 朝昼夕
6	スクレ08:30発 ポトシ ウユニ塩湖17:00着	午前、バスにてウユニ塩湖へ。途中、 <b>岡ポトシ</b> (標高4,100メートル)に立ち寄り、 <b>○サン・ロレンソ</b> 教会など簡単な市内観光へご案内します。その後、4WDに乗り換え、 <b>ウユニ塩湖</b> (標高3,700m)へ。ご宿泊は、 <b>新月に合わせてウユニ塩湖からわずか600メートルに位置する塩のホテル</b> に3連泊です。	【3連泊】(ウユニ塩湖泊) 朝昼夕
7	ウユニ塩湖	未明、ご希望の方は <b>朝日の見学</b> へご案内します(注1)。午前、 <b>見渡す限り鏡面状の世界が広がるウユニ塩湖の観光</b> 。 <b>昼食は、塩湖上でのピクニックランチをお楽しみいただけます</b> (注2)。その後、一旦ホテルにて休憩。夕刻、再びウユニ塩湖に向かい、 <b>塩湖に沈む夕日</b> をご覧ください(注1)。	(ウユニ塩湖泊) 朝昼夕
8	ウユニ塩湖	未明、ご希望の方は <b>朝日の見学</b> へご案内します(注1)。朝食後、休憩をお取りいただき昼前に再びウユニ塩湖へ。絶景を心ゆくまでお楽しみいただけます。夕刻、再び <b>塩湖に沈む夕日</b> をご覧ください(注1)。	(ウユニ塩湖泊) 朝昼夕
9	ウユニ塩湖09:15発 ラパス10:15着	午前、航空機にてラパスへ。着後、 <b>○ラパス旧市街</b> の観光。市内に張り巡らされたロープウェイに試乗し、市内の空中散歩をお楽しみいただけます。午後、 <b>○月の谷</b> の見学へご案内します。宿泊は約3,200メートルと比較的標高の低いカラコト地区の「カミノ・レアル」です。	【2連泊】(ラパス泊) 朝昼夕
10	ラパス	終日、 <b>岡ティワナク遺跡</b> と天空の湖 <b>チチカカ湖</b> へご案内します(ラパス泊) 朝昼夕	
11	ラパス07:25発 ボリビア内都市08:30着 ボリビア内都市10:00発 ブエノスアイレス13:55着 ブエノスアイレス23:00発	朝、航空機にてボリビア内都市で乗り換え、ブエノスアイレスへ。着後、ブエノスアイレスの簡単な車窓観光(注3)。夜、航空機にてリオデジャネイロを経由して、ドバイへ。	(機中泊) 朝□朝
12		日付変更線を通過します。	(機中泊) □機機
13	ドバイ00:30着 ドバイ02:55発 成田空港17:20着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。夕刻、成田空港に到着。着後、解散。	機機□

※日程表の時刻は成田空港発着のエミレーツ航空の便の利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合は、発着空港および時刻、日程は異なります。また、利用航空会社により、南米内での経路地は異なります。

※南米内のフライトスケジュールは変更となる場合があります。この時期、ウユニ塩湖は雨季ですが、天候・気候の状態によっては降雨が十分ではなく、写真のような風景がご覧いただけない場合もございます。予めご了承ください。(注1)朝日、夕日、星空は天候によってはご覧いただけない場合がございます。(注2)水量によっては、塩湖中心まで行けない場合もございます。(注3)エミレーツ航空以外の航空会社を利用する場合には経路地および航空機の発着時刻が異なるため、ブエノスアイレスでの観光はご案内出来ない場合がございます。

## ご旅行条件とご注意

- 最少催行人員:10名様 ■ 食事:朝食9回、昼食8回、夕食9回 ■ 添乗員:成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■ バスポート必要残存有効期間:帰国時6か月以上 ■ バスポート査証未使用欄:見開き2ページを含む4ページ以上
- 当ツアーお申込についてのご注意:標高 3000メートルを超える高地の旅となりますので、お申し込み時に「健康アンケート」ご提出を参加条件とさせていただきます。場合によって医師の診断書の提出をお願いいたします。予めご了承ください。また、ご旅行中のお客様においては、医師の診断・治療を必要とした場合、必要な措置を取ることがあります。場合によっては行程途中での旅行中止、あるいはご帰国いただくこともございます。その際は当社添乗員の指示に従ってください。 ■ 高所滞在中のご注意:高山病に加え、飲酒、喫煙、激的な運動をお控えください。なお、酸素ボンベは現地ホテル、病院に用意されています。 ■ 高所順応対策の一環として添乗員が「バルスオキメーター」を持参します:高地での旅は不安がつきものです。今回のご旅行では添乗員が「バルスオキメーター(携帯用の中酸素濃度測定器)」を持参し、高所順応の状態を把握するよう努めてさせていただきます。 ■ 海外旅行保険加入をお願いします:万一、重度の高山病にかかられた際に、近くで病院で治療ができない場合は車中ヘリコプター、セブナ機等をチャーターするなど搬送や治療に多額の費用がかかる可能性があります。これはすべてお客様負担となりますので、「治療・救護者費用」に対応した海外旅行保険のご加入をお願いいたします。 ■ また、ご旅行中のお客様に医師の診断、治療を必要と判断した場合は、それに必要な措置を取る場合がございます。場合によっては、行程途中で中止、あるいは帰国していただくこともございます。その際には会社、添乗員の指示に従ってください。